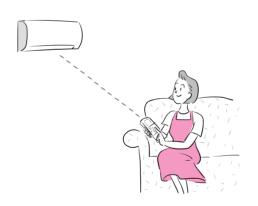
運転のしかた（早見表）

くわしくは参照ページをご覧ください。

運転の種類	運転するとき	停止するとき	参照ページ
自　動（おまかせeco）	自動 を押す	停止 を押す（自動的にクリーニング運転を始めます。）	15ページ
冷　房	冷房 を押す		16ページ
暖　房	暖房 を押す		16ページ
除　湿	除湿 を押す → 除湿		17ページ
ランドリー	除湿 を押す → ﾗﾝﾄﾞﾘｰ（ﾗﾝﾄﾞﾘｰ が表示されるまで 除湿 を押す）		17ページ
空清・換気	換気 空清 を押す		18ページ

●自動（おまかせeco）時の表示例です。

長年ご使用のルームエアコンの点検を！

このような症状はありませんか。

- ●電源コードやプラグが異常に熱い。
- ●電源プラグが変色している。
- ●焦げくさいにおいがする。
- ●ブレーカーが頻繁に落ちる。
- ●架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付がゆるんだりしている。
- ●室内ユニットから水が漏れる。
- ●誤って異物や水を入れてしまった。
- ●運転音が異常に大きい。
- ●電源コードに破れがある。
- ●その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、ご使用を中止して、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

エアコン事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

SN:E075003519-⑦

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝ルームエアコン家庭用
取扱説明書

室内ユニット
形名
RAS-282PDRN(W)
RAS-402PDRN(W)
RAS-562PDRN(W)

室外ユニット
形名
RAS-282PADRN
RAS-402PADRN
RAS-562PADRN

- このたびは東芝ルームエアコンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

日本国内専用品
Use only in Japan

特　長

生活シーンに合わせた快適＆エコ運転

寒冷地向けエアコン

降雪地域でも足もと暖か！

室外ユニットに雪の吹き込み・凍結を防止する機能を組み込み、降雪・寒冷地域でも運転します。

16ページ

エネルギーモニター

運転中の消費電力などを、室内ユニットのエネルギーモニターでお知らせ

「 」「**eco** 」点灯で省電力運転をお知らせします。表示内容は、「消費電力」「電気代」「運転パワー」「圧縮機の運転状態」のいずれかをリモコンのメニューで選べます。

14ページ

自動（おまかせeco）運転

使用される方の周囲温度を、設定温度に近づける運転

冷房または暖房を自動的に選んで運転します。『スポット気流』との組み合わせで快適でムダのない運転をします。

※リモコンには温度センサーが内蔵されていますので、使用される方の近くに置いてください。

15ページ

朝ダッシュ運転

寒い早朝、暖房運転開始時の温風吹き出しをスピーディーに

※あらかじめ『朝ダッシュ』設定を行うことで、予熱運転をします。
（予熱運転時間は午前4時から9時まで）

16ページ

ワイド気流／スポット気流（快適気流）

（快適気流）ボタンで、欲しい気流を簡単に設定

お部屋全体に風を送る『ワイド気流』と、特定の場所に集中して風を送る『スポット気流』が選べます。上下・左右の風向きは、（上下 左右 風向）ボタンで微調整ができます。

19,20ページ

クリーニング運転（全自動お掃除）

エアコン内部を自動でお掃除

10分以上運転し停止すると、エアコン内部の汚れ・いやなニオイを抑えるため、必ずクリーニング運転をします。クリーニング運転ではフィルターのお掃除も行い、フィルターの汚れによる省エネ悪化を抑制します。

※フィルター掃除は、エアフィルターのほこり目づまり（たい積）を抑制するものです。

28ページ

もくじ

基本運転のしかた

eco運転をしたいとき
自動（おまかせeco）運転
15ページ

冷やしたいとき
冷房運転
16ページ

暖めたいとき
暖房運転
16ページ

湿気を取りたいとき
洗濯物を乾かしたいとき
除湿運転
17ページ

お部屋の空気をきれいにしたいとき
空清・換気運転
18ページ

お好みの調節をしたいとき
温度・風量・風向きの調節
19ページ

ご使用の前に

運転のしかた

こんなときに便利

お手入れ

お困りのときは

安全上のご注意 必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注 意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

据え付け上のご注意

⚠警告

専門業者に依頼する

据え付けは、お買い上げの販売店または据え付け専門業者に依頼する

据え付けには専門の知識と技術が必要です。お客様ご自身で据え付けを行うと、火災・破裂・感電・けが・水漏れの原因になります。

禁 止

可燃性ガスが漏れるような場所を設置場所に選ばない

万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると火災の原因になります。

専門業者に依頼する

アース工事は販売店または専門業者に依頼する

アースが不完全な場合は、感電の原因になります。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。

指 示

電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する

専用以外のコンセントを使用すると、火災の原因になります。

禁 止

ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所を据え付け場所に選ばない

絶縁劣化により感電・火災の原因になります。

⚠注意

指 示

漏電ブレーカーが正しく取り付けられているか確認する

漏電ブレーカーが正しく取り付けられていないと感電の原因になることがあります。
確認方法については、据え付けを行った販売店、または据え付け専門業者へお問い合わせください。

指 示

ドレン水を確実に排水できるようにする

排水処理が不完全な場合は、水が漏れて家財などをぬらす原因になることがあります。
確認方法については、据え付けを行った販売店、または据え付け専門業者へお問い合わせください。

移設・修理上のご注意

⚠警告

分解禁止

自分で分解・改造・修理・移設をしない

火災・破裂・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理・移設は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。

販売店に相談する

移設・修理する場合は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに相談する

専門知識がないと、火災・破裂・感電の原因になります。

使用上のご注意

⚠警告

プラグは確実に差し込む

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

プラグを抜く

内部に水や異物が入った場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使うと、火災、感電の原因になります。
修理をお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。

禁止

長時間冷風を体に直接当てたり、冷やし過ぎたりしない

体調悪化・健康障害の原因になります。

禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しやボタンの操作をしない

感電の原因になります。

指示

異常・故障時はすぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使うと、発煙、火災、感電の原因になります。

《異常・故障例》
- ブレーカーがたびたび切れる
- 運転中に焦げくさいにおいがしたり、異常な音や振動がする
- 室内ユニットから水が漏れる
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる

修理をお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。

禁止

お客様自身でエアコン内部の洗浄を行わない

エアコンの内部洗浄はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに依頼してください。
誤った方法（電気部品・お掃除部品の養生をしない場合など）で内部洗浄を行うと、樹脂部品の破損や電気部品の絶縁不良が発生し、水漏れ・感電あるいは火災の原因になります。

禁止

電源コードは、破損させたり、加工や途中での接続、ほかの電気器具とのタコ足配線などをしない

火災の原因になります。

禁止

空気の吹出口や吸込口などから物（金属、紙、水、棒など）や手を差し込んだり、中に入れたりしない

内部でファンが高速回転していたり、高電圧個所があるため、けがや感電の原因になります。

禁止

電源プラグを抜いてエアコンを停止しない

感電や火災の原因になります。

禁止

電源コードは、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりしない

感電や火災の原因になります。

指示

エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する

エアコンに使用されている冷媒そのものは安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

禁止

プラズマイオンチャージャー部にさわらない

けがの原因になります。

（つづく）

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

禁止

食品・動植物・精密機器・美術品の保存や、船舶・車両などの特殊用途には使用しない

エアコンの故障の原因になることがあります。
また、これらのものに害を与えることがあります。

禁止

エアコンの風が直接当たる場所には動植物を置かない

動植物に悪影響を与える原因になることがあります。

プラグを抜く

掃除をするときは、必ず運転を停止して電源プラグを抜く

内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になることがあります。

換気する

密閉した部屋で使用するときや、燃焼器具と一緒に運転するときは、時々窓を開けて換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足により窒息の原因になることがあります。

禁止

可動パネルに洗濯物などを掛けない

可動パネルが落下し、けがの原因になることがあります。

禁止

エアコンの風が直接当たる場所で燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼により、一酸化炭素中毒の原因になることがあります。

禁止

ユニットの上に花びんなどの液体の入った容器を置かない

ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電の原因になることがあります。

禁止

エアコン本体を水洗いしない

感電の原因になることがあります。

禁止

ユニットの下にほかの電気製品や家財などを置かない

水滴が滴り落ちる場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

ほこりがたまって火災の原因になることがあります。

禁止

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。また、変形などにより感電や火災の原因になることがあります。

プラグを持って行う

電源プラグの抜き差しはプラグを持って行う

電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線し火災の原因になることがあります。

禁止

エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない

転倒などけがの原因になることがあります。

指示

エアフィルターを水洗いした後は、水気をふき取って乾燥する

水気が残っていると感電の原因になることがあります。

点検する

1年に1度は、室外ユニットの据え付け台などが傷んでいないか点検する

傷んだ状態で放置するとユニットの落下・転倒によりけがの原因になることがあります。

プラグを抜く

雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障の原因になることがあります。

⚠注意

禁止

ユニットの吸い込み部やアルミフィンにさわらない

けがの原因になることがあります。

指示

室外ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする

落ち葉があると、小動物が侵入し、内部の電気部品に触れて、故障や火災の原因になることがあります。

禁止

室外ユニットに手などを触れない

底板に取り付けられたヒーターとその周辺は通電中高温となり、手などを触れるとやけどすることがあります。

禁止

窓や戸を開けたままにするなど、高湿状態（80%以上）で長時間運転しない

室内ユニットに露が付き、滴り落ちて家財などをぬらす原因になることがあります。

禁止

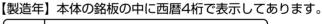
リモコン用乾電池は

- 極性表示[(+)と(−)]を間違えて挿入しない
- 充電しない
- 乾電池に表示されている「使用推奨期間」を過ぎて使ったり、使い切った乾電池をリモコンに入れておかない
- 種類の違う乾電池や新しい乾電池と使用した乾電池を交ぜて使用しない
- 乾電池に直接ハンダ付けしない
- ショート・分解・加熱・火の中に投入しない
  これらを守らないと、液漏れ、破裂などにより、やけど・けがの原因になることがあります。もし液に触れたときは、水でよく洗い流してください。器具に付着した場合は、液に直接触れないでふき取ってください。
- 乳幼児の手の届くところに置かない
  電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■ 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体の銘板近傍に行っています。

【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。

【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■ 設計上の標準使用期間とは

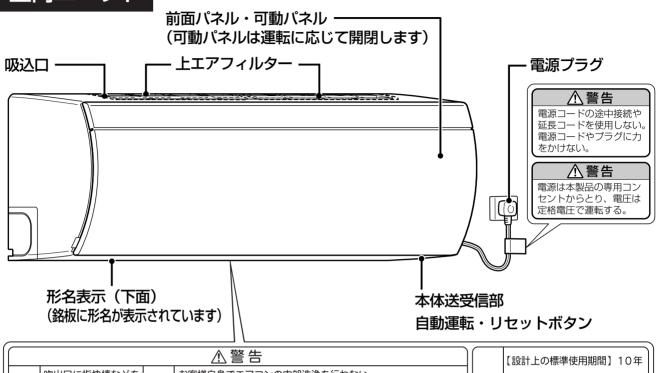
- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件　ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による（JIS C 9921-3）

			冷　房	暖　房
環境条件	電源電圧		製品の定格電圧による	
	周波数		50／60Hz	
	室内	温度	27℃（乾球温度）	20℃（乾球温度）
		湿度	47%（湿球温度19℃）	59%（湿球温度15℃）
	室外	温度	35℃（乾球温度）	7℃（乾球温度）
		湿度	40%（湿球温度24℃）	87%（湿球温度6℃）
	設置条件		製品の据付説明書による標準設置	
負荷条件	住宅		木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ		製品能力に見合った広さの部屋（畳数）	
想定時間	1年間の使用日数（東京モデル）		6月2日から9月21日までの112日間	10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間		9時間／日	7時間／日
	1年間の使用時間		1,008時間／年	1,183時間／年

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

各部のなまえ

室内ユニット

⚠ 警 告			
	吹出口に指や棒などを入れない 内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になります。	禁 止	お客様自身でエアコンの内部洗浄を行わない エアコンの内部洗浄はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センター（☎0120-1048-00）に依頼してください。 誤った方法で内部洗浄を行うと、樹脂部品の破損や電気部品の絶縁不良が発生し、水漏れ･感電あるいは火災の原因になります。

⚠	【設計上の標準使用期間】１０年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

ダストボックス
換気ファン
前エアフィルター
（前エアフィルターは、フィルター掃除中に室内ユニット上部から一定時間出ますが、異常ではありません。）
上下風向ルーバー
左右風向ルーバー
吹出口
パネル支え
温度センサー
湿度センサー
プラズマイオンチャージャー
（空清）

室内ユニット表示部

室外ユニット

- 吸込口（背面・側面）
- 吹出口
- 排水口（底面）
- 配管・配線
- 排水管（ドレンホース）
- アースねじ

TOSHIBA

⚠注意 ケガのおそれあり
室外ユニットの吸い込み部やアルミフィンにさわらないこと

⚠警告
ケガのおそれあり
棒などを入れないこと

⚠注意
ケガのおそれあり
上に乗らないこと

⚠警告
破裂のおそれあり
・冷凍サイクル内に空気を混入させない
・ポンプダウン作業終了時は、サービスバルブを2つとも閉じたあと、圧縮機を停止させ冷媒配管をはずす

⚠注意
やけどの恐れあり
底板に取り付けられたヒーターに触れないこと。

お知らせ
運転停止中に
室外ファンが回転する
ことがあります。

付 属 品

リモコン	単4形アルカリ乾電池2本	リモコンホルダー	リモコンホルダー取り付けねじ2本

各部のなまえ（つづき）

リモコン

送受信部

リモコン温度センサー

TOSHIBA

タイマー 入 午前 午後 ↑ ↓ 切 午前 午後 7/ 10 10:00

設定湿度 点検 設定温度 80% 88.8℃

eco ランドリー 快眠 ワイド気流 スポット気流

朝ダッシュ パワーセレクト おまかせ 空清換気 自動 冷暖房除湿

風量 自動 しずか パワフル

除湿 快適気流 温度 冷房 暖房 停止 自動 エアコン

除湿運転をします 17ページ

冷房運転をします 16ページ

運転を停止します 13,15,16,17,18,27,28,29,34,40ページ

生活シーンに合わせて気流が選べます

・広角ワイド
・右ワイド
・左ワイド
・正面スポット
・右スポット
・左スポット

20,21ページ

設定温度を調節します

暗いところで光ります。 19ページ

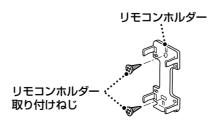
暖房運転をします 16ページ

自動(おまかせeco)運転をします 15ページ

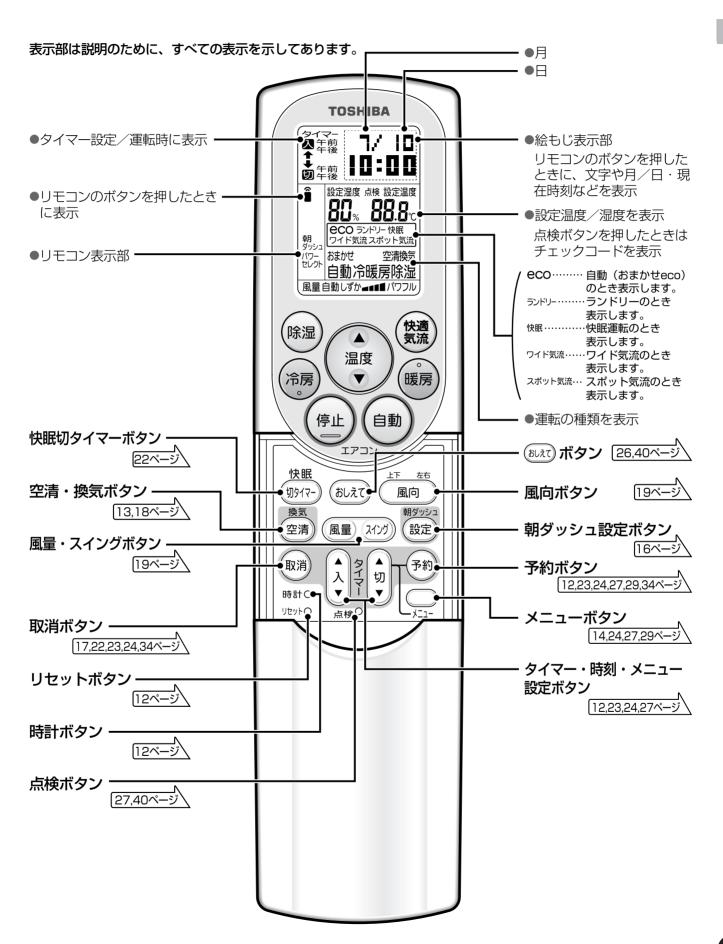
リモコンカバーの開けかた

カバーの上側を軽く押しながら手前に引きます。

リモコンホルダーの取り付けかた

リモコンホルダーは付属のリモコンホルダー取り付けねじ（2本）で壁・柱などに取り付けます。

リモコンホルダーへの取り付けかた

リモコンホルダーの突起に、リモコン下部の穴を差し込んで、矢印の方向に押しながら取り付けてください。

表示部は説明のために、すべての表示を示してあります。

運転前の準備と確認

リモコンの準備

リモコンに電池を入れる

1 カバーを取りはずし、単4形アルカリ乾電池を入れる

2 リセットボタンを押す

- 月／日が点滅しますので、右側の“月／日と現在時刻を合わせる”の項を参照して月／日と現在時刻を合わせてください。

3 カバーを取り付ける

月／日と現在時刻を合わせる

1 時計ボタンを押す

- 月／日が点滅しますので、月／日を合わせてください。

2 入 で月を 切 で日を合わせる

- 入 を1回押すごとに“月”が1月進み（入 で戻り）、切 を1回押すごとに“日”が1日進み（切 で戻り）ます。

3 予約 を押す

- 月／日が設定されます。月／日の点滅が止まり、時刻が点滅します。

4 入 で現在時刻を合わせる

- 1回押すごとに1分進み(入（戻り 入）)、押し続けると10分単位で進み（戻り）ます。

5 予約 を押す

1 4 2 3, 5

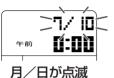
乾電池について

- 電池交換のときは、新しい同じ種類の単4形アルカリ乾電池を2本お使いください。
- 通常のご使用で乾電池の寿命は約1年です。
- 室内ユニットの受信音がしなくなったり、リモコンの表示がうすくなったり、またお望みの運転ができなくなったりしたときは、乾電池を交換してください。
- 故障を避けるため、1ヵ月以上使わないときは乾電池を取り出してください。

お願い リモコンについて

- 落としたり、水などをかけたりしないでください。
- 高温や低温になるところに置かないでください。（直射日光に当たるところやストーブなどの近く、テレビやホットカーペットの上、窓際など）
- リモコンでほかの電気機器が動作するときは、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。
- 電子瞬時点灯方式、またはインバーター方式の蛍光灯が点灯中は、リモコンの信号を受信できず運転、停止をしないことがあります。このようなときは、販売店にご相談ください。
- 開口部に針や棒を差し込まないでください。
- うるう年の2月29日に月／日と現在時刻の再設定をしてください。

（例）7月10日に月／日を合わせた状態です。

月／日が点滅

（例）午後3：00に時刻を合わせた状態です。

時刻が点滅

（例）点滅が止まり、時計が動き始めます。

室内ユニットの準備

電源プラグをコンセントに差し込む

●電源プラグをコンセントに差し込むと、3～8分間エアフィルターの位置が適正かどうかの確認を行います。この間は運転しません。

準備ができたら

送受信の確認

リモコンを本体送受信部に向けて 換気 空清 を押す

●受信音が鳴り、運転ランプが点灯したら正しく送受信されています。

● 停止 を押すと、受信音が鳴り運転が停止します。

受信音の種類

本体送受信部が信号を受けると室内ユニットから受信音がします。

♪ピッ♪ ……………運転・変更
♪ピー♪ ……………停止
♪ピッピッ♪ ………お知らせ

お知らせ♪ピッピッ♪が鳴るとき

温度・湿度・風量・風向・快適気流の設定が基準点に戻ったことをお知らせします。

項　目	基　準　点
温度	24℃
湿度	50%
風量	自動風
左右風向	正面に向いたとき
上下風向	下限に達したとき
快適気流	解除したとき

送受信できる距離
本体真正面で7m程度

●リモコンホルダーにリモコンを取り付けてお使いの場合、取り付け場所から信号が送受信されることを確かめてください。

お知らせ **リモコンと本体の送受信について**

●リモコンは、室内ユニットからの信号を受信できる場所でお使いください。本体送受信部との間にカーテン・ふすまなど信号をさえぎるものがあると動作しません。

●直射日光が本体送受信部に当たる場合は、送信しても信号を受け付けないことがあります。

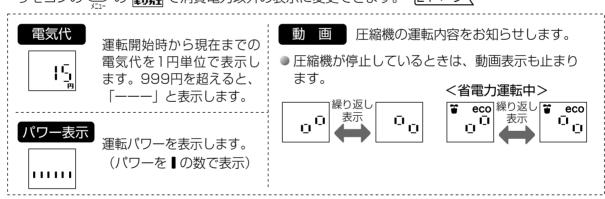
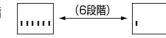
●リモコンを本体の斜め位置から操作すると送受信できる距離が短くなります。

●リモコンは、本体送受信部に向けて操作してください。
特に おしえて や メニュー を押したときは、室内ユニットからリモコンへ信号が送られますので1秒以上本体送受信部に向けておいてください。

エネルギーモニター

運転中の消費電力などをお知らせします。また、省エネ運転の目安として省電力運転中は「🌱」「eco」を表示します。エアコンを上手に使って省エネ運転にお役立てください。

その他の表示（電気代、パワー表示、動画）
リモコンの メニュー の 表示 で消費電力以外の表示に変更できます。 24ページ

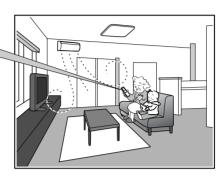
お知らせ

- 「🌱」「eco」は、消費電力の最大値に対して約30%以下の消費電力で点灯します。（点灯条件は、運転モード・機種によって異なります。）除湿運転や空清・換気運転の場合は「🌱」「eco」を表示しません。
- 消費電力は、お部屋の温度がリモコンの設定温度に近づくと小さくなりますが、空調負荷が大きい場合は仕様の最小値にならない場合があります。
- 運転パワーについて
  自動（おまかせeco）・冷房・暖房運転開始時に表示します。運転パワーは6段階（▮ の表示数が少ないほど省エネ）に分けられ、そのうちの1つが表示されます。

- 運転パワーから消費電力表示への切り換えは、運転開始から10分経過後、設定した温度に近づいたときです。
  また、除湿や空清・換気運転の場合、運転開始から消費電力（または電気代・パワー表示・動画）を表示します。
- エネルギーモニターの表示内容は通常約15秒ごとに更新されます。
- エネルギーモニターは電力測定器ではありません。実際とは異なる場合がありますので、目安としてご覧ください。
- 運転条件によっては、エアコンを保護する制御が働きます。この場合、消費電力表示は仕様の消費電力と異なることがあります。

自動（おまかせeco）

自動的に冷房または暖房を選んで運転します。
リモコンに内蔵された温度センサーで室温を調節します。
あなたに合わせて（リモコンのある場所）温度をコントロールしますので、快適でムダのないeco運転ができます。

リモコンに温度センサーがついているので
この場所優先のecoで快適な運転です！

運転
(緑)点灯

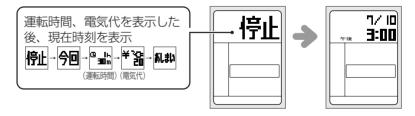
1 自動 を押す

●可動パネルと上下風向ルーバーが開きます。
●風量は“自動”です。

運転内容を表示

2 止めるときは 停止 を押す

●お掃除ランプが点灯し、自動クリーニング運転を始めます。
（運転時間が10分未満のときは、受信音が鳴り、全停止します。）
●リモコンが信号を受信できなかった場合や 停止 を2回続けて押した場合は運転時間や電気代を表示しないで現在時刻になります。

運転時間、電気代を表示した後、現在時刻を表示

お知らせ

● 快適気流 を押してお好みの気流が選べます。スポット気流との組み合わせで更に快適性が向上します。20ページ
●リモコンはあなたの近くに置いてください。
リモコンの置き方によっては、eco運転の効果が小さくなります。
●自動（おまかせeco）運転中に おしえて を押して表示される温度は、リモコン温度センサーの値です。リモコンの置き場所によっては、室内温度と異なる場合があります。

冷房／暖房

冷房・**暖房**
お好みの温度と風量に設定できます。

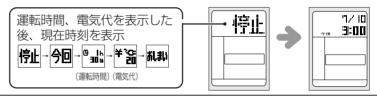
(朝ダッシュ運転設定時)

1 冷房 または 暖房 を押す

運転内容を表示
冷房→温度→28.0℃→自動→冷房

- 可動パネルと上下風向ルーバーが開きます。
- 暖房運転開始時、室内ユニットが暖まるまで風は出ません。

2 止めるときは 停止 を押す

- お掃除ランプが点灯し、自動クリーニング運転を始めます。
  (運転時間が10分未満のときは、受信音が鳴り、全停止します。)
- リモコンが信号を受信できなかった場合や 停止 を2回続けて押した場合は運転時間や電気代を表示しないで現在時刻になります。

お願い (寒冷地仕様)
- 室外ユニットへの雪の吹き込みや凍結を防止するため、運転を停止していても室外ユニットのファンが回り、凍結防止用のヒーターが通電されます。
  そのため、寒い季節は電源プラグを抜かないでください。

朝ダッシュ運転 (暖房運転時だけに有効です)

午前4時から午前9時の間に 暖房 を押す(または入タイマーで予約した時刻になったとき)とすぐに温風が吹き出します。あらかじめ朝ダッシュ運転の設定が必要です。

設定方法 (時刻が正しく設定されていることを確認して) 朝ダッシュ 設定 を押す
- リモコンに"朝ダッシュ"が表示されます。
  (一度設定すると解除するまで記憶します。)

解除方法 解除するときは、もう一度 朝ダッシュ 設定 を押す
- "朝ダッシュ"の表示が消えます。

お願い
- 朝ダッシュ運転は予熱運転をするため、電力を消費します。暖房以外の運転をする場合や朝9時前に暖房運転をしない場合は、朝ダッシュ運転の設定を解除してください。

お知らせ (朝ダッシュ運転について)
- 朝ダッシュ運転の設定をすると午前4時から暖房運転開始(最長、午前9時)まで、急速な暖房立ち上がり運転準備のために予熱運転をします。
- 予熱運転中、予熱(朝ダッシュ)ランプが点灯し、可動パネルが開き、送風ファンが回転します。また、温風が出る場合があります。(冷媒音がします)
- 室温が15℃以上のとき、予熱運転はしません。
- 1時間当たりの電気代は最大約7円です。(1日最大約35円)
- 予熱運転の開始時や保護装置が働いた場合は、温風の吹き出しが遅れる場合があります。
- リモコンの電池交換やリセットを押したとき"朝ダッシュ"は表示されません。室内ユニットは朝ダッシュ運転を記憶していますが、もう一度設定をしてください。
- 自動(おまかせeco)の暖房運転時も朝ダッシュ運転をします。

除　湿

除　湿

湿度・温度が設定できます。お部屋の温度を下げずに湿度をすばやく取る、「再熱除湿運転」を行います。

ランドリー

洗濯物を乾かしたいときにお使いください。

1 (除湿) を押し除湿の内容を選ぶ

- 可動パネルと上下風向ルーバーが開きます。
- ボタンを押すたびに設定湿度または運転内容が変わります。

→ 除湿(設定湿度50%) → 除湿(設定湿度40%) → ランドリー → 除湿(設定湿度60%) →

運転内容を表示
（例）「除湿50%」を選んだとき
除湿→湿度→28.0℃→自動風→除湿
※ランドリーのときは、切タイマー表示になります。

- 除湿運転の風量は“自動”と“パワフル”だけです。
- 除湿（設定湿度50%）を選んだとき♪ピッピッ♪と受信音が鳴ります。

2 止めるときは (停止) を押す

- お掃除ランプが点灯し、自動クリーニング運転を始めます。
（運転時間が10分未満のときは、受信音が鳴り、全停止します。）
- リモコンが信号を受信できなかった場合や (停止) を2回続けて押した場合は運転時間や電気代を表示しないで現在時刻になります。
- 次回 (除湿) を押すと同じ内容で運転します。

除湿運転内容について

除　湿

湿度は50%と40%と60%、温度は17.0℃～32.0℃に設定できます。

- 冷媒の流れる音がすることがありますが、異常ではありません。
- お部屋の温度を設定温度に近づけるために、弱めの暖房運転をすることがあります。このとき、風量は多めになります。

ランドリー（リモコンに“ランドリー”を表示）

風量は自動だけです。温度設定もできません。

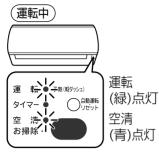
- **3時間切タイマーが自動的に設定されます。**
（連続運転にしたいときは (取消) を押してください）
- 室内外の状況によっては暖房運転をする場合があります。
- ランドリー運転は、上下風向ルーバーと左右風向ルーバーがスイングします。

お知らせ（冷房・暖房・除湿について）

- (停止) を押した直後は、リモコンボタンを押しても信号を受けません。数秒後にもう一度操作してください。
- お部屋の大きさ、室内外の状況によっては設定温度や設定湿度にならない場合があります。
- 暖房運転中、室内ユニットの温風が止まったり、室外ユニットから水や湯気が出たりしますが異常ではありません。
（室外ユニットに霜が付くため、自動的に霜取り運転を行います。）
霜取り運転は停止後も行う場合があります（(おしえて) で霜取り運転を確認できます）。26ページ

冷房・除湿運転時

- 上下風向ルーバーを水平より下向きで長時間運転すると、上下風向ルーバーから水滴が落ちることがあります。
- 風が止まることがありますが、異常ではありません。
- 除湿運転のとき、送風運転する場合があります。

空清・換気

プラズマイオンチャージャーと換気ファンにより、お部屋の空気をきれいに保ちます。

1 （エアコン停止中に）換気/空清 を押す

- 可動パネルと上下風向ルーバーが開きます。
（上下風向ルーバーは「水平吹き」になります。）

運転の内容を表示
空清→換気→空清

2 止めるときは 停止 または 換気/空清 を押す

- お掃除ランプ（だいだい）が点灯し、自動クリーニング運転を始めます。
（運転時間が10分未満のときは、受信音が鳴り、全停止します。）
- リモコンが信号を受信できなかった場合や 停止 や 換気/空清 を2回続けて押した場合は運転時間や電気代を表示しないで現在時刻になります。

運転時間、電気代を表示した後、現在時刻を表示
停止→今回→(運転時間)→(電気代)→おしまい

空清・換気運転とエアコン運転を併用するとき

風量や風向きはエアコン運転の設定が優先されます。

エアコン運転中は 換気/空清 を、空清・換気運転中は 自動 冷房 暖房 除湿 のどれかを押す

空清・換気運転とエアコン運転の両方を止めるとき
➡ 停止 を押す
- お掃除ランプ（だいだい）が点灯し、自動クリーニング運転を始めます。

空清・換気運転だけを止めるとき
➡ 換気/空清 を押す

お願い
- 空清・換気運転は、タバコの有害物質（一酸化炭素など）は除去できません。時々窓を開けて空気を入れ換えてください。

お知らせ
- 運転時、オゾンがわずかに発生し、においを感じることがありますが異常ではありません。
- 風量が“自動”の場合、風量が“強風”から“しずか”の間で変化します。室内がきれいになると、しずか運転を行います。室温が低いと、上下風向ルーバーの位置が変わることがあります。
- 風量が“しずか”の場合、空気清浄効果が弱くなります。
- 換気の風量は、メニューボタン「換気」で変更できます。換気『なし』の設定もできます。25ページ

温度・風量・風向きの調節

温度を変えるとき

温度 を押して調節する

- ▲ を押すと温度が上がり、
  ▼ を押すと下がります。
- 0.5℃間隔で設定できます。
- 24℃のとき♪ピッピッ♪と受信音が鳴ります。

設定温度調節範囲

自動(おまかせeco)・冷房・暖房・除湿 のとき
17.0℃～32.0℃

おすすめの設定温度

暖房	20℃～24℃
冷房	26℃～28℃

お知らせ ● 室内外の状況によっては設定温度にならない場合があります。

風量を変えるとき

風量 スイング を押して調節する

- ボタンを押すたびに風量表示が変わります。

	冷房・暖房または空清・換気のとき	除湿のとき
選べる風量	→ 自動 → しずか → 微 → 弱 → 強 → 急速 → パワフル →	→ 自動 → パワフル →

- 風量を“しずか”にすると、次回運転時の風量は“自動”になります。
- 風量が“自動”のとき♪ピッピッ♪と受信音が鳴ります。
- 風量が“パワフル”のとき、リモコン表示部に「パワフル」と「自動」の両方が表示されます。

風向きを変える

■風向きをお好みの向きに固定するときは、スイングを止めてください。

スイングさせる／止める

風量 スイング を押す

- ボタンを押すと、スイングを開始します。
- 止めるときは 風量 スイング を押します。

スイング
設定温度
28.0℃
冷 房
風量自動

スイング

- 上下風向ルーバーと左右風向ルーバーがスイングして、部屋全体に上下左右、風を行きわたらせます。
- 上下風向ルーバーのスイングの中心位置を変えたいときは 上下 左右 風向 を押します。
- 左右風向ルーバーの中心位置を変えたいときは 上下 左右 風向 を押します。

上下の風向きを変えるとき

上下 左右 風向 （ボタンの左側）を押して好みの位置ではなす

- 押すたびに上下風向ルーバーが段階的に動きます。
- 下限に達したとき♪ピッピッ♪と受信音が鳴ります。

左右の風向きを変えるとき

上下 左右 風向 （ボタンの右側）を押して好みの位置ではなす

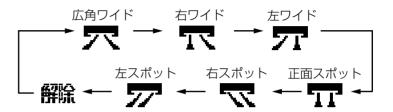
- 押すたびに左右風向ルーバーが段階的に動きます。
- ワイド気流やスポット気流設定がある場合、約30°の範囲で調節できます。それ以外は、左端から右端の範囲で調整できます。
- 正面に戻ったとき♪ピッピッ♪と受信音が鳴ります。

お知らせ

- 調節された風向きやスイングは次回運転時も同じ内容になります。（除湿時は除く）
- 風向きを変えたり、スイングさせると風量が変化する場合があります。
- クリーニング運転中は、風向き調節とスイングはできません。 28ページ
- 風向きの調整は、必ずリモコンで行ってください。

ワイド気流／スポット気流（快適気流）

1 自動（おまかせeco）・冷房・暖房または除湿運転中に (快適気流) を押す

- 上下風向ルーバーが動きます。
- 風量は“自動”で運転します。
- ボタンを押すたびにお好みの左右風向ルーバーの種類が選べます。

2 快適気流を解除するときは (快適気流) を押して解除を選ぶ

- 快適気流を解除したとき、♪ピッピッ♪と受信音が鳴ります。

上下風向ルーバーの風向き

選んだワイド気流／スポット気流によって、上下風向ルーバーの風向きが変わります。

	通　常	ワイド気流	スポット気流
冷房・除湿			
暖房			

お知らせ

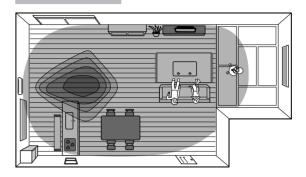
- 快適気流運転中に、(停止)を押して運転を止めたとき、次回の自動（おまかせeco）・冷房・暖房または除湿運転時は同じ内容で運転します。
- 冷房・暖房または除湿運転中に (風量 スイング) を押すと、快適気流運転が解除されます。
- 運転中に上下風向ルーバーが動くことがあります。快適な気流を送り出すためで、異常ではありません。
- 上下・左右の風向きは、(上下 左右 風向) ボタンで微調整ができます。
- 空清・換気単独運転時は、(快適気流) の操作はできません。

ワイド気流

■お部屋全体に風を送る運転をします。

《リモコン表示》

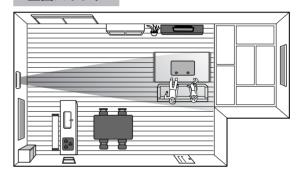
- 絵もじ表示部に、[ワイド おまかせ]・[ワイド 冷房]または[ワイド 暖房]が表示されます。
- ワイドを表す“ワイド気流”が表示されます。

広角ワイド

スポット気流

■お部屋の特定な場所に集中して風を送ります。

《リモコン表示》

- 絵もじ表示部に、[スポット おまかせ][スポット 冷房]または[スポット 暖房]が表示されます。
- スポットを表す“スポット気流”が表示されます。

正面スポット

左スポット

「スポット気流」の設定のしかた

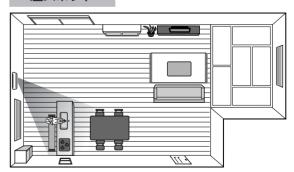
（例）冷房運転で「左スポット」を設定する場合

① [冷房]を押す

② [快適気流]を押して、左スポットを選ぶ

③ 風が届くように[上下 左右 風向]を押して調整する
（これで完了です）

- [上下 左右 風向]を押すときは、風向きを分かりやすくするために、スイングを取消にしてください。
- スポット気流設定すると、それぞれの風向きを記憶します。

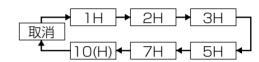
- お部屋の状況（家具やついたてが置いてある）やエアコンの位置によっては、風が届きにくい場合があります。

タイマーを使う（快眠切タイマー、入・切タイマー）

運転停止を残り時間で設定する「快眠切タイマー」と、運転開始・停止を時刻で設定する「入タイマー・切タイマー」があります。

快眠切タイマー

1 （運転中に） 快眠切タイマー を押す

- リモコン表示部に運転を停止するまでの時間が表示されます。
  3秒以内に再度押すと表示時間が変わります。
- 例えば“7H”はタイマー設定したときから7時間後に運転を停止します。

・5H、7H、10Hでは
快眠運転をします

2 取り消すときは、 取消 か再度 快眠切タイマー を押す

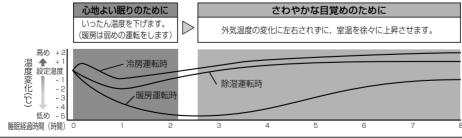
- タイマー予約は解除されますが運転は続けます。
- 風量 スイング を押すと快眠運転が取り消され、普通の切タイマー運転になります。

（予約時間になると）自動クリーニング運転を始める

- フィルター掃除中はエアフィルターの動作音などの音がします。
  快眠切タイマーの予約設定は、お目覚め時間に合わせることをおすすめします（5、7または10時間後)。

快眠運転について

■快眠切タイマーで、5、7または10時間を予約したとき快眠運転をします。おやすみ前にお使いください。
寝汗や寝冷えを抑えた心地よい睡眠ができるように時間の経過に合わせて温度をきめ細かく調整します。

〈ぐっすり快眠のしくみ〉快眠切タイマーボタンを押して室温が設定温度に近づいたら、快眠運転を行います。

- 快眠運転時の設定温度は、おやすみ前に快適だと感じる温度に設定してください。
- 設定温度に近づけた後、少し温度を下げ、その後温度を徐々に上げていきます。

お知らせ

- 快眠切タイマーを入タイマーと併用するときは、快眠切タイマーを先に予約した後、入タイマーを予約してください。
  入（切）タイマー予約中に 快眠切タイマー を押すと入（切）タイマー予約は解除され、快眠切タイマーのみ予約されます。
- 次回 快眠切タイマー を押すと前回と同じ時間が表示されます。
- 快眠運転時、室内ユニット表示部のランプは暗くなります。

エアコンの消し忘れは電気代のムダです。タイマーを有効に使って必要なだけ運転してください。
タイマーは現在時刻から24時間の予約ができます。

入タイマー・切タイマー

■リモコンの現在時刻を合わせてから操作してください。12ページ

1 入タイマーのとき ➡ 入 / 切タイマーのとき ➡ 切 を押す

2 運転開始時刻は 入 / 運転停止時刻は 切 を押してセットする

- 1回押すと10分単位、押し続けると1時間単位で変わります。
- 予約の設定時刻は、前回設定した時刻が表示されます。
  前回と同じ時刻でよいときはそのまま 予約 を押してください。

3 予約 を押す

（切タイマーの場合、予約時間になると）自動クリーニング運転を始める

- 切・入タイマーで予約した場合の切タイマーでは、自動クリーニング運転はしません。

予約を取り消すとき ➡ 取消 を押す

予約時刻を変更するとき ➡ 取り消し後 最初から設定し直す

1, 2　3

（設定の例）午前6時に運転させて、午前10時に止める場合

1 入 を押す
2 入 を押して運転開始の午前6：00に設定する

3 切 を押す
4 切 を押して運転停止の午前10：00に設定する

5 予約 を押す（予約完了）

お知らせ

- 停電になると、タイマー予約は取り消されます。再度タイマー予約をしてください。
- タイマー予約中に 停止 を押すと、タイマー予約が取り消されすべての運転が止まります。
- タイマー予約中に、現在時刻を知りたいときは 予約 を押してください。
- リモコンはエアコン本体に信号が届く位置に置いてください。リモコンからの信号が届かないと、予約時刻は最長30分ずれることがあります。
- クリーニング運転中にタイマーの設定をすると自動クリーニング運転は解除されます。
- 月／日と連動したタイマー設定はできません。

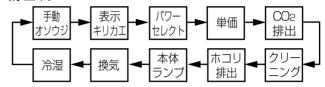
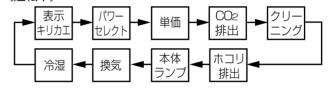
メニュー（機能）の設定

■メニューボタンを使って、エアコンの動作やリモコンの表示などをお好みに設定することができます。リモコンを操作すると室内ユニットから信号が送られてきますので、1秒程度リモコンを本体送受信部に向けておいてください。

1 メニュー を押して項目を選ぶ

● メニュー を押すたびに項目が変わります。

《停止中》

《運転中》

2 切 を押して設定内容を選ぶ

●項目と現在の設定内容が交互に表示されます。
（例）「パワーセレクト」の場合

パワーセレクト ←→ 100%

● 切 を押すと設定内容が変わります。

3 予約 を押して設定する

●現在運転中の表示または時刻表示に戻ります。

複数項目を連続して設定する場合は

● 切 を押して設定した後、メニュー を押すと次の項目の設定ができます。

最後に必ず 予約 を押してください。

お知らせ

● メニュー の選択をやめるときは 取消 を押してください。メニュー を押す前の状態に戻ります。

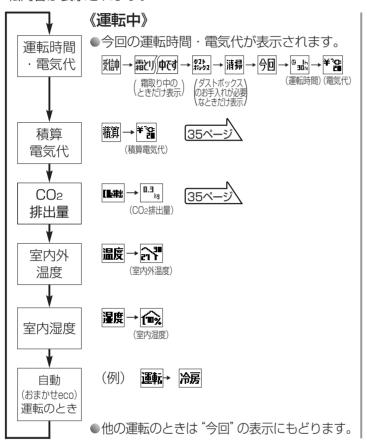
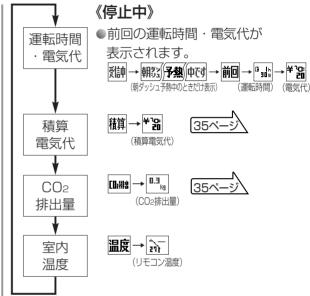
●電池交換やリモコンのリセットボタンを押しても設定した内容を記憶しています。
工場出荷時の設定に戻したいときは、右の表を参照してください。

メニュー	説　明	設　定	
手動 オソウジ	**手動クリーニング運転を行います。** ●受信音が鳴り、お掃除ランプが点灯し、クリーニング運転を始めます。 ●フィルター清掃→カビとりプラズマ洗浄を順番に行います。 ●クリーニング運転は自動で完了します。 29ページ	運転停止中のみ、点滅表示します。	
表示 キリカエ	**エネルギーモニターの表示内容を切り換えることができます。** 14ページ	電力	消費電力を表示します。 （工場出荷時の設定）
		電気代	運転毎の電気代を表示します。
		パワー表示	運転中の運転パワーを表示します。
		動画	圧縮機の運転状態を表示します。
		消灯	消灯します。
パワー セレクト	**ほかの電気製品を同時に使うとブレーカーが落ちる場合に使います。** ●（▲切▼）を押すごとにリモコン表示部の最大電流値（%）が変わります。 →75%←→100%←→50%← ●『75%』、『50%』設定時は、リモコン表示部に“パワーセレクト”が表示されます。 ●『75%』と『50%』の位置ではエアコンの能力を抑えぎみに運転しますのでよく冷えない（暖まらない）ことがあります。	100%	（工場出荷時の設定）
		75%	許容される最大電流の75%以内に制御します。
		50%	許容される最大電流の50%以内に制御します。
単価	**電気代の単価（電力会社との契約単価）に設定します。** **契約単価は電力会社にお問い合わせください。** ●（▲切▼）を押すごとに1円ずつ変化します。最高50円、最低10円までです。	50円 ～ 10円	ご自宅の電力料金の値にします。 （工場出荷時は22円に設定してあります）
CO_2排出	**CO_2排出量のCO_2換算係数（電力会社ごとに設定）を設定します。CO_2換算係数は電力会社にお問い合わせください。** ●（▲切▼）を押すごとに0.01kg/kWhずつ変化します。 最高1.27kg/kWh、最低0.00kg/kWhです。	1.27 kg/kWh ～ 0.00 kg/kWh	ご契約の電力会社の設定値にします。 （工場出荷時は0.34kg/kWhに設定してあります）
クリー ニング	**カビとりプラズマ洗浄運転のとき換気運転を行うかどうかの設定をします。音が気になるときは「しずか」に設定してください。** ●『しずか』に設定した場合、カビとりプラズマ洗浄の運転時間が長くなります。	標準	換気運転を行います。 （工場出荷時の設定）
		しずか	換気運転を行いません。
ホコリ 排出	**エアフィルターほこり排出の「自動・なし」を設定します。** **ほこりを室外に排出できないときは「なし」に設定してください。** ●『なし』に設定した場合、半年に1回またはリモコンの（おしえて）を押して ダスト ボックス → 清掃 と表示されたら、ダストボックスのお手入れをしてください。 31ページ	自動	自動で排出します。 （工場出荷時の設定）
		なし	排出しません。
本体 ランプ	**本体表示部およびエネルギーモニターの明るさを抑えることができます。**	明るい	（工場出荷時の設定）
		標準	表示部の明るさを抑えることができます。
換気	**空清・換気運転時、換気の風量や換気運転なしを設定します。**	微風	微風運転します。 （工場出荷時の設定）
		弱風	弱風運転します。
		強風	強風運転します。
		なし	換気運転を行いません。
冷湿	**冷房運転中の湿度「標準・高め」を設定します。**	標準	湿度設定50% （工場出荷時の設定）
		高め	湿度設定65%

運転情報を見る（おしえて）

（おしえて）ボタンを押すと、運転時間や電気代・CO_2排出量・温度・湿度などの知りたい情報がリモコンで見られます。リモコンを操作すると室内ユニットから信号が送られてきますので、1秒程度、リモコンを本体送受信部に向けておいてください。

運転時間・電気代・CO_2排出量・室内／室外温度・室内湿度を知りたいとき

運転中や停止中に（おしえて）を押すと、押すたびに情報内容が変わり、絵もじで表示されます。停止中は前回の運転内容が表示されます。

「前回」と「今回」について

- 「前回」…停止中に表示される内容です。
  最も新しい運転の運転開始から停止までを表します。
- 「今回」…運転中に表示される内容です。
  現在運転中の運転開始から（おしえて）を押したときまでを表します。

お知らせ

操作について

- 操作中に約10秒間（おしえて）を押さないと［おしまい］を表示し、元の表示にもどります。
- （おしえて）を押して信号を受信できなかった場合は、絵もじ表示部に［受信中］→［もう一回］を表示しますので、もう一度やり直してください。

表示について

- **表示する温度・湿度は目安です。実際とは異なる場合があります。**
- 空清・換気運転や除湿運転などで消費電力が少ないとき、または使用時間が短いときは、電気代が『0円』、CO_2排出量が『0.0kg』と表示される場合があります。
- 表示できる室内温度は−5℃～45℃です。これ以外のときは［L］または［H］を表示します。
- 表示できる室外温度は−20℃～60℃です。これ以外のときは［L］または［H］を表示します。
- 表示できる湿度は19%～91%です。
- 空清・換気運転のときなど、室外温度で「－－」を表示する場合があります。
- 自動（おまかせeco）中の室内温度表示は、リモコン温度センサーの値です。
- エネルギーモニターの電気代や消費電力表示と一致しません。（ずれが生じます）
- 運転時間、電気代やCO_2排出量は、使用状況によって「オーバー」と表示する場合があります。
- 電気代は電力会社の契約によって異なります。
  電気代単価を確認して（メニュー）で設定してください。工場出荷時は22円／kWhに設定してあります。

こんなとき

リモコンが使えない

リモコンが見つからないときやリモコンの電池が切れたときは、室内ユニットで応急的な運転（自動運転）ができます。

■ 運転するとき

○自動運転リセット を約1秒押す

- 自動運転になります。（温度と風量は自動設定されます。）35ページ

■ 停止するとき

○自動運転リセット をもう1回（約1秒）押す

- クリーニング運転はしません。

運転音が気になる

運転開始をゆるやかにし運転音を抑えます。また、フィルター掃除時のほこり排出（1分間）の音を抑えます。

① 停止中に ○自動運転リセット を約20秒押す

- 10秒後に♪ピッ♪と音がし冷房運転になりますが、そのまま押し続けてください。♪ピッピッピッピッピッ♪と5回音がし、運転ランプが点滅すると設定完了です。

② （停止）を押し冷房運転を止める

- 解除する場合は①～②の操作をくり返してください。（この場合は、運転ランプは点滅しません。）

1つのリモコンで2台動作させたくない

下の「リモコンの設定のしかた」「室内ユニットのB設定のしかた」で一方のリモコンと室内ユニットを、B設定（リモコンは「ABキリカエ」を『B』に。工場出荷時は、どちらもA設定です）にすると、切り換えた室内ユニットとリモコンの間だけ送受信します。

換気運転ができない（移設などで換気が使えない）

下の「リモコン設定のしかた」で「換気セッテイ」を『なし』にしてください。（クリーニング運転が長くなります。また、ダストボックスのお手入れが必要です）

連続運転中にフィルターの掃除をさせたい

下の「リモコン設定のしかた」で「オソウジセッテイ」を『あり』にしてください。設定すると、連続運転時間24時間経過ごとに運転を中断してフィルター掃除を始めます。フィルター掃除終了後、中断前の運転に戻ります。

■ リモコンの設定のしかた

① 先の細いもので点検ボタンを押す

② （メニュー）を押す（押すたびに項目が変わります。）

→ ABキリカエ → 換気セッテイ → オソウジセッテイ →

③ 変更したい項目を表示させ （▲切▼）を押して設定内容を選ぶ

ABキリカエ	A	（工場出荷時）
	B	
換気セッテイ	あり	（工場出荷時）
	なし	
オソウジセッテイ	なし	（工場出荷時）
	あり	

④ （予約）を押す

- 「換気セッテイ」、「オソウジセッテイ」のとき、設定が完了すると室内ユニットから♪ピッピッピッ♪と3回音がします。

⑤ （停止）を押す

■ 室内ユニットのB設定のしかた

① ○自動運転リセット を約1秒押す

② B設定したリモコンの （冷房）を押して冷房運転をする（室内ユニットはB設定となります。）

③ （停止）を押す

クリーニング運転（自動・手動）

クリーニング運転には 自動クリーニング と 手動クリーニング があります。
クリーニング運転中はお掃除ランプが点灯します。

自動クリーニング

■10分以上運転した後に（停止）を押すと、必ず自動クリーニング運転をします。
（フィルター掃除（約9分）、カビとりプラズマ洗浄（約60分））
また、快眠切タイマー、切タイマーで予約した時間になったときも、自動クリーニング運転をします。
（もう一度（停止）を押すとクリーニング運転を中止します）。

フィルター掃除、カビとりプラズマ洗浄

	掃除のしくみ	運転中の動作
フィルター掃除	●上エアフィルター・前エアフィルターがダストボックスを往復して、ダストボックス内の回転ブラシでエアフィルターのほこりをかき取ります。 ●ダストボックスに集めたほこりは換気ファンで室外に強力排出（約1分間）します。 （図：ダストボックス／上エアフィルター／ダストボックス／回転ブラシ／前エアフィルター）	●フィルター掃除のとき、前エアフィルターは往復する際に室内ユニット上部から一定時間出ます。これによって、フィルター掃除運転が動作していることを確認できます。 ●フィルター掃除が終わると、前エアフィルターは自動的に室内ユニット内部に収まります。 （図：前エアフィルター）
カビとりプラズマ洗浄	●（乾燥運転と換気運転）や（空清・換気運転）をします。	●内部乾燥を行うため、可動パネルや上下風向ルーバーが動きます。

クリーニング運転について

●クリーニング運転は、お部屋をきれいにしたり、すでに発生しているエアコン内部のカビやほこりを取ることはできません。
●油汚れやたばこの喫煙量の多い部屋、湿度の高い部屋などで使用すると、エアコン内部（熱交換器や送風ファンなど）が汚れる場合があります。付着した汚れやカビは取り除くことができません。
●フィルター掃除は、回転ブラシでほこりをかき取る方式のため、エアフィルターの汚れを完全に取り除くことはできません。ほこりが残ることがありますが、性能には問題ありません。
汚れが気になるときは、フィルターを取りはずして水洗いしてください。30,31,32,33ページ
●クリーニング運転中、換気ファンの音がします。
●クリーニング運転1回当たりの電気代は約2円です。

お願い

●フィルター掃除中、前面パネルを開けないでください。開けるとフィルター掃除を中止します。
●カビとりプラズマ洗浄中、送風ファンは回転していますので、エアコン本体にさわらないでください。

手動クリーニング

お掃除
(だいだい)点灯

■運転停止中クリーニング運転ができます。長期間使わないときに使用してください。

1 運転停止中に メニュー を押す

● “手動オソウジ” が点滅します。

2 予約 を押す

●フィルター掃除→カビとりプラズマ洗浄を順番に行います。

運転内容を表示
予約→手動オソウジ→予約→7/10 3:00
(時計表示になります)

（クリーニング運転は自動で終了しますが）
途中で止めるときは 停止 を押す

エアコンをきれいに使うために

●定期的にクリーニング運転をしないと、エアコン内部が汚れます。
●連続して運転し長期間クリーニング運転をしないと、次回運転時にエアコン内部からほこりや汚れが漏れてくることがあります。

■ 連続運転して、長期間クリーニング運転しない場合は、週1回を目安に手動クリーニング運転をしてください。

■ 連続運転中に自動でフィルター掃除をさせる「オソウジセッテイ」もできます。 27ページ

お知らせ

●フィルター掃除中はエアフィルターの動作音などの音がします。就寝前にタイマーで切予約するときは、快眠切タイマーでの設定（5,7,10時間）をおすすめします。この設定では、クリーニング運転はしますが、エアコンの動作音を抑えるため、フィルター掃除でダストボックスに集めたほこりの強制排出はしません。ダストボックスのほこりは次回のクリーニング運転時に強制排出します。
●リモコンはエアコン本体に信号が届く位置に置いてください。
切タイマー時刻に、リモコンからの信号が届かないと自動クリーニング運転しません。23ページ
●カビとりプラズマ洗浄では、エアコン内部を乾燥させるため、室内の温度・湿度が上がることがあります。
●クリーニング運転時、ほこりを室外に排出しますので、外壁などにほこりが付く場合があります。
ほこりを室外に排出したくないときは、リモコンのメニューボタン「ホコリ排出」でダストボックスにほこりをため込む方法に変更できます。25ページ
●換気運転をしない設定（「クリーニング」『しずか』や「換気設定」『なし』）にした場合、クリーニング運転は長くなります。（エアコン内部を乾燥させるため、最長150分クリーニング運転をします）25,27ページ

お手入れ

点検・お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。またエアコン運転中はリモコンで運転を停止し、8分以上経過してから電源プラグを抜いてください。

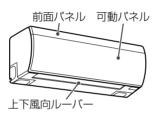
⚠警告	**お客様自身でエアコン内部の洗浄を行わない** エアコンの内部洗浄はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに依頼してください。

外まわりのお手入れ 汚れが目立ち始めたら行ってください

本体・前面パネル・可動パネル・上下風向ルーバー

やわらかい布でからぶきする

本体の汚れがからぶきで落ちないときは、40℃以下のぬるま湯ですすいだ布をよくしぼってふいてください。

※前面パネル・上下風向ルーバーは取りはずしできません。

リモコン

やわらかい布でからぶきする

水洗いをしないでください。故障の原因となります。

お願い

- アルコール・ベンジン・シンナー・ガラスクリーナー・みがき粉などは使わないでください。製品を傷めます。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間触れたままにしないでください。変質したり表面がはげたりすることがあります。

部品ごとのお手入れ 汚れが気になったら行ってください

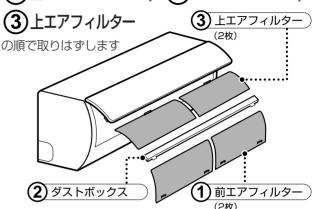
エアフィルター

エアフィルターは自動で掃除し、ほこりを排出します。汚れが気になるときは、エアフィルターを水洗いしてください。

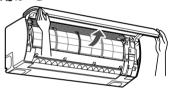
ダストボックス

メニューボタンで「ホコリ排出」『なし』に設定してご使用の場合、半年に1回または、リモコンの(おしえて)を押して（ダストボックス→清掃）が表示されたら、ダストボックスのお手入れをしてください。
お手入れ後は電源プラグを差し込み「自動運転・リセット」ボタンを押してください。

エアフィルター(前・上)・ダストボックスのはずし方

①前エアフィルター ➡ ②ダストボックス ➡ ③上エアフィルター
の順で取りはずします

① 前エアフィルター

1 前面パネルを開ける

左右側面下側取っ手を手前に引いてから、水平位置まで引き上げます。

- 前面パネルを開けるときは、**必ず取っ手**を持って行ってください（可動パネルを持って引き上げないこと）。

- 前面パネルは取りはずしができません。

2 パネル支えで前面パネルを支える

左手で前面パネルを持ち、右手でパネル支えを引き上げてミゾに入れます。

3 前エアフィルターを取りはずす

左右上部を手前に引いてから、上側に持ち上げます。

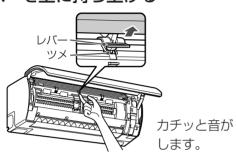
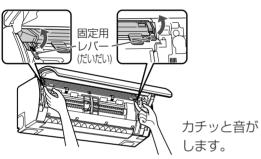
〈取りはずせないときは〉

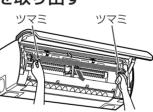
前エアフィルターの上側がダストボックス側に入っていることが考えられます。
その場合ダストボックスを先に取り出してから、前エアフィルターを取りはずしてください。

② ダストボックス

1 ダストボックス中央のレバーを持ち上げツメをはずし、両端の固定用レバーを上に持ち上げる

カチッと音がします。

カチッと音がします。

2 ダストボックスを取り出す

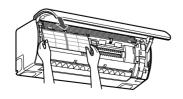
左右のツマミを持って一度上方に持ち上げ斜め下向きに取り出します。

〈取りはずせないときは〉

機構部品が定位置になっていない場合が考えられます。次の手順でやり直してください。

①ダストボックスを元の位置に戻す。
②前面パネルを閉じ、電源プラグを差し込む。
③8分経過後に再び電源プラグを抜く。

③ 上エアフィルター

上エアフィルターを取り出す

上に軽く持ち上げてから取り出します。

エアフィルター

洗って乾かす

うすめた洗濯用合成洗剤（弱アルカリ性または中性）を使い、よくすすいでください。またエアフィルター裏側のギア歯形部やエアフィルター枠の汚れを取り除いてください。

お願い

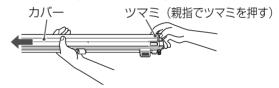
- 「漂白剤」と表示されたものは使わないでください。
- たわしなどでこすらないでください。
- ヘアードライヤーなどの熱風で乾かさないでください。（熱で変形します）
- 洗浄後、完全に乾いてから取り付けてください。

ダストボックス

ダストボックスカバーのはずし方

ダストボックスを左手でしっかりつかみ、右手でカバーを左側にスライドしてはずします。
（ほこりが出ますのでダストボックスの下にビニールシートなどを敷いてください）

掃除機でほこりを吸い取る

お願い

- ブラシははずさないでください。
- 水ぶきしたときはよく乾燥させてください。

ダストボックスカバーの取り付け方

カバーを目印に合わせて（カバー右端から約5mm離れています）上にのせ右側にスライドさせます。

お手入れ

エアフィルター（上・前）・ダストボックスの取り付け方

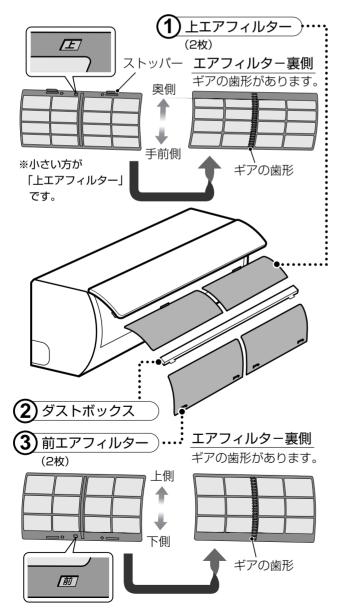
①上エアフィルター ➡ ②ダストボックス ➡ ③前エアフィルター の順で取り付けます

クリーニング運転では「前エアフィルター」が上下に、「上エアフィルター」が前後に動くため、正しく取り付けられていないと正常な運転ができません。

※エアフィルターが正しく取り付けられていない場合は、リモコンに フィルター → 異常 を表示します。

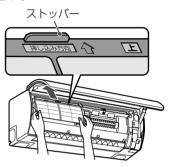
お手入れ後のエアフィルターの取り付けは、ここに記載されている注意点を守ってください。

エアフィルターの大きさ・方向など

エアフィルターを取り付けるときは、大きさ・上下の方向・表と裏を十分確認してください。

① 上エアフィルター

1 上エアフィルターを取り付ける

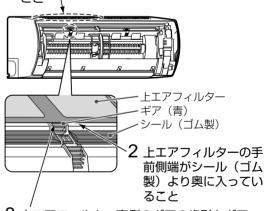
挿し込み方向 の表示とストッパーのある方を先に、奥までしっかり押し込みます。

- 前後のずれや浮き上がりなどがないようにしてください。

2 上エアフィルターの位置を確認する

- 上エアフィルターの位置がずれているとフィルター掃除ができません。

以下の3つの個所を必ず確認してください。

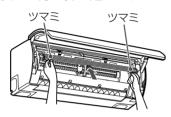
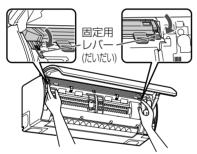
1 上エアフィルターが確実に奥まで入っていること

2 上エアフィルターの手前側端がシール（ゴム製）より奥に入っていること

3 上エアフィルター裏側のギアの歯形とギア（青）がかみ合い、上エアフィルターの浮きがないこと

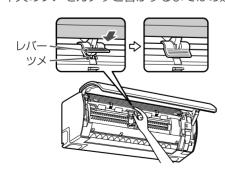
お願い エアフィルター・ダストボックスのお手入れのあとは、電源プラグをコンセントに差し込んで、お手入れ後の試運転をしてください。 34ページ

② ダストボックス

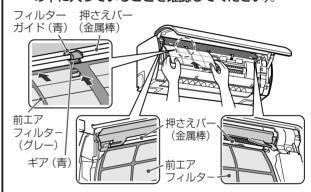
1 ダストボックスを取り付ける

左右のツマミを持って、本体左右上部のガイドに沿って斜め上方に押し込みます。

2 ダストボックスの両端の固定用レバーを下側に押す

カチッと音がします。

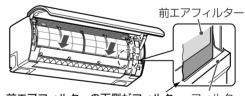
3 ダストボックスの中央のレバーを下側に強く押してツメが見えなくなるまで押し込む

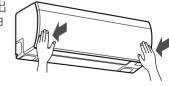
中央のツメをカチッと音がするまではめ込みます。

③ 前エアフィルター

1 前エアフィルターを差し込む

前エアフィルターの上側を確認し、フィルターガイド（青）とギア（青）の間に差し込みます
(前エアフィルターの上端が押さえバー（金属棒）の下に入っていることを確認してください)。

- 前エアフィルターを差し込むときに、ダストボックス中央のレバーが持ち上がりツメがはずれる場合があります（② ダストボックスの *3* を参照してください)。

2 前エアフィルターの下側（下端）をフィルター受部に入れる

前エアフィルターの下側がフィルター受部の底まで入っていること

3 前面パネルを閉じる

左手で前面パネルを支え、右手でパネル支えを元に戻します。そのあと両手で前面パネルを下方に下げ、吹出口上部を2カ所押して閉めます。

- 前面パネルは、可動パネルを閉じた状態に押さえながら、閉めてください。
- 可動パネルが開くときは、手で閉めないでリモコンで一度空清・換気運転を行った後、(停止)を押してください。可動パネルを手で動かすと破損することがあります。

お手入れ後の試運転

エアフィルター・ダストボックスお手入れ後、この「お手入れ後の試運転」をしてください。

1 前面パネルを閉める（閉じているのを確認する）
- 前面パネルが開いているとエアフィルターが正常に動作しないことがあります。

2 (取消) を10秒以上（絵もじ表示部に フィルターソウジテン が表示されるまで）押す
- 絵もじは約3秒間表示されます。
- 約7分エアフィルターの動作確認を自動で行います。
- 室内ユニット表示部の運転ランプ、タイマーランプ、お掃除ランプが順に約１秒間点灯と消灯をくり返します。

3 7分後に室内ユニット表示部のランプを確認する
- 正常の場合、室内ユニット表示部のランプが消灯します。
- 異常の場合、お掃除ランプが点滅します。エアフィルターの取り付け不良が考えられますので、もう一度、エアフィルターの取りはずし・取り付けを行ってください。

30,31,32,33ページ

- 取り付け後、フィルター掃除が正常にできることをお手入れ後の試運転で確認してください。

4 (停止) を押す
- 異常の場合はお掃除ランプが消灯します。

長期間使わないとき

手動クリーニングで内部を乾燥させます。

1 運転停止中に (メニュー) を押し、手動オソウジ の点滅を確認してから (予約) を押す

29ページ

2 クリーニング運転終了後、電源プラグを抜く

3 リモコンの電池を抜く
- 入れたまま放置すると電池の液漏れや放電の恐れがあります。

再び使い始めるとき

1 室内・室外ユニットのまわりがふさがれていないか確認する
- ふさがれていると性能が低下し、運転できなくなることがあります。

2 リモコンに電池を入れ、月／日、現在時刻を合わせる

12ページ

3 電源プラグを差し込む

定期的な点検

長期間ご使用になると、熱・湿気・ほこりや汚れなどの影響で、使用状態により部品が劣化し、性能が低下したり、においが発生したり除湿水の排水が悪くなったりすることがあります。
通常のお手入れとは別にお買い上げの販売店などによる点検整備（有料）をおすすめします。

知っておいていただきたいこと

運転条件について

表の条件で運転することをおすすめします。
この条件以外で運転すると、保護装置が働き運転できないことがあります。
【寒冷地向けエアコンとして】
外気の温度が低いときは、運転を停止していても、室外ユニット内部に雪が積もったり底板が凍結しないように、室外ファンが回り、ヒーターが通電されます。
寒い季節は電源プラグを抜かないでください。

冷房運転	外気の温度　約21℃～43℃	部屋の温度　約21℃～32℃
	部屋の湿度　80%以下 80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露がつき、水滴が落ちることがあります。	
暖房運転	外気の温度　約−15℃～21℃	部屋の温度　約28℃ 以下
除湿運転	外気の温度　約1℃～38℃	部屋の温度　約10℃～32℃

自動運転について（リモコンが使えないときの応急運転）

お部屋の温度と外気の温度に応じて、適切な運転の種類・設定温度・風量切換・風向を自動的に選びます。目安としてお部屋の温度が25℃になるように運転します。

お願い

自動運転をするときは「自動運転・リセット」ボタンを10秒以上押し続けないでください。（押し続けるとサービス時やエアコン移設時に使う、強制冷房運転になります）

暖房運転について

室内ユニットが暖まるまで温風はでません。
寒い朝の暖房は、朝ダッシュ運転をおすすめします。
（すぐに温風が吹き出します） 16ページ

<暖房特性について>

- 外気の熱を吸収して室内へ運び、暖房する方式（ヒートポンプ方式）です。
- 通常は外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下しますが、インバーターの働きにより、暖房能力の低下を防ぎます。それでも暖房能力が不足のときは、ほかの暖房器具と併用してください。

積算電気代について（おしえて ボタンを押したときに表示）

「積算電気代」は約1ヵ月の電気代を積算します。積算されたエアコンの電気代は月の初日（1日）に自動的に0（ゼロ）になります。この場合、今回の運転時間・電気代も自動的に0（ゼロ）になります。

お知らせ

- 使い始めの月（今月）は正しい積算電気代が表示されません。
  来月から正しい積算電気代が表示されます。また、積算電気代の積算には待機電力なども含まれます。
- 停電があったときや電源プラグを抜いたときは、積算された通電時間と電気代は0（ゼロ）になり、通電再開時点から再度積算をはじめます。
- 電気代は目安です。

CO_2排出量について（おしえて ボタンを押したときに表示）

運転中にリモコンの おしえて ボタンを押したときは、運転開始からの消費電力量から「CO_2排出量」を算出します。
停止中にリモコンの おしえて ボタンを押したときは、前回運転時の消費電力量から「CO_2排出量」を算出します。

お知らせ

- 停電があったときや電源プラグを抜いたときは、前回運転時のCO_2排出量は0（ゼロ）になります。
- CO_2排出量は目安です。

故障ではありません（心配しないで）

次のような状態にはそれぞれ理由があり心配ありません。

	このようなときには	説　　明
運転ランプ	運転ランプ（緑）が ゆっくり点滅している	● 運転中（タイマー予約含む）停電になると、再通電したときに点滅します。リモコンのボタンを1回押すと運転を開始し、点滅が点灯に変わります。
	停止 を押しても、運転/予熱(朝ダッシュ)ランプ（緑）が消えない	● 朝ダッシュ予熱運転中のためです。　16ページ
音がする	室内ユニット	● 電源プラグ挿入時やエアコン停止時、前面パネル開閉時には、可動パネルや上下風向ルーバーの初期設定の位置決めの音（グッグッ、カタカタ）やフィルターの初期設定の位置決めの音（バチッバチッ、グググ、パタン）が最長8分間することがあります。 ● エアコン運転中に次のような音がすることがありますが、異常ではありません。 ■空清・換気運転またはクリーニング運転中にプラズマイオンチャージャーからシャー、ジー音がすることがあります。 ■冷媒の流れが切り換わるときプシューと音がします（霜取りなど）。 ■温度の変化により部品が伸び縮みするときピシピシと音がします。 ■冷媒が流れるときシュルシュル、グッグッグッと音がします。 ■換気ファン運転中、風切り音がします。 ■除湿時カチッという弁の動作音がします。 ■可動パネル開閉時に動作音がします。 ● クリーニング運転中、次のような音がします。 ＜フィルター掃除＞ ■エアフィルターを動かすためフィルターの動作音（グググ）がします。 ■ほこりを排出するため換気ファンの音（ゴー）がします。 ■エアフィルターのほこりをかき取るためブラシの接触音（シュリシュリ）がします。 ● 運転を停止したときは、2～3分後にカチッというリレーが切れる音がします。 ● 運転停止中に外が強風のとき風を切る音がすることがありますが、異常ではありません。 ● 排水管付近からのポコポコ音は室外の空気が排水管より室内に流れる音です。特に気密性の高い部屋で換気扇を使用したときに発生します。気になる場合は対応部品（別売部品　有償）を用意してありますので、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご相談ください。
	室外ユニット	● ブシュー音は、冷媒の流れが変化する音です。 ● 運転開始時のカチカチ音は、運転を最適にコントロールするために制御弁を位置合わせする音です。 ● 停止中外気の温度が低く予熱している場合、室外ユニットが動作する場合があります。気になる場合は朝ダッシュ運転を解除してください。ただし、その場合でも室外ユニット内部に雪が積もることを防ぐため、室外ファンは回り、ヒーターが通電されることがあります。　16.35ページ

このようなときには	説　　明
風が止まる	●暖房運転中および霜取りになると室内ユニットの温風が停止します。 ●冷房・除湿運転時、風が止まる場合があります。
設定温度・湿度にならない	●室内外の状況によっては設定温度・湿度にならない場合があります（設定温度・湿度と運転開始時の温湿度との差が大きなとき。また、外気温度も大きく影響します）。
霜が付く、水・湯気が出る（室外ユニット）	●暖房運転時や朝ダッシュ予熱運転中に室外ユニットに霜が付くことがあります。 ●暖房効果を高めるために霜取り運転をしますが、そのとき霜がとけて水や湯気となるためです。また、運転停止中に室外ユニット内部で凍結した氷がヒーターによりとけて、水となって出てくることがあります。 ●冷房・除湿運転時、水滴が落ちることがあります。冷えた配管に空気中の水分が結露したものです。
霧が出る（室内ユニット）	●お部屋の空気が急速に冷やされて、霧が出ることがありますが異常ではありません。 ●冷房運転、除湿運転またはクリーニング運転中、熱交換器に付いた水分が蒸発して霧が見えたり、パネルが曇ることがあります。
露がつく（室内ユニット）	●上下風向ルーバーが閉じている、または下向きになっていませんか。冷房・除湿運転時、水平向きより下向きで長時間運転すると露が付くことがあります。
部屋がにおう	●壁やじゅうたん、家具、衣類などのにおいが空気の循環によって出てくるためです。 ●空清・換気運転時またはクリーニング運転時、オゾンがわずかに発生し、においを感じる場合があります。
(おしえて) を押しても受信音がしない(表示が変わらない)	●リモコンを操作した後、1秒程度、本体送受信部に向けておきましたか？ ● (おしえて) を押した直後または運転停止直後は、室内ユニットからリモコンへ情報送信中の場合があり、リモコンの操作を受け付けないことがあります。再度、リモコン操作を行ってください。
上下風向ルーバーがかってに動く	●運転を停止した場合、上下風向ルーバーは一度全開になり、その後閉じます。 ●運転中は、お部屋の温度・湿度・外気温度や設定温度に応じて上下風向ルーバーが適切な位置に動くことがあります。
リモコンに ダストボックス → 清掃 、フィルター → 異常 が表示される	● (おしえて) を押して ■ ダストボックス → 清掃 が表示されたら、ダストボックスのお手入れをしてください。 30,31,32,33ページ ■ フィルター → 異常 が表示されたら、エアフィルターの取りはずし、取り付けをしてください。 30,31,32,33ページ

故障かな？…もう一度お調べください

このようなときには	調べるところ	参照ページ
ランプ点滅：運転ランプ（緑）、タイマーランプ（だいだい）がはやく点滅する（1秒間に約5回）	●「室内ユニットのランプが点滅しているとき（40ページ）」の手順に従って、不具合内容を確認してください。	40
リモコンで送受信できない	●リモコン送受信部を本体送受信部に向けてボタンを押しましたか？ ●運転停止直後ではありませんか？ （運転停止直後は室内ユニットからリモコンに信号を送っています） →もう一度ボタンを押してください ●リモコンの電池の向き（＋・－）が逆ではありませんか？ ●リモコンの電池切れではありませんか？	13 － 12 －
エアコンが運転しない	●電源プラグ挿入直後ではありませんか？ 挿入後には、3～8分間エアフィルター位置の初期設定を行います。エアコンの運転はこの初期設定終了後に行ってください。 ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ブレーカーかヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●運転を停止した直後ではありませんか？ →機械を保護するために3分間は運転しません。 ●リモコン送受信部を本体送受信部に向けてボタンを押しましたか？ ●入タイマー予約になっていませんか？	－ 13 － － － 13 23
フィルター掃除しない（エアフィルターにほこりが積もっている）	●エアフィルターの取り付け不備が考えられます。 →エアフィルターの取りはずし・取り付けを行いお手入れ後の試運転をしてください。 ●下記の場合、自動クリーニング運転をしません。 定期的に手動クリーニング運転をしてください。 ■こまめに運転停止後、電源プラグを抜いている。 ■運転停止後、もう一度（停止）を押している。 ■エアコンを連続で使用している。 ●室内温度が低いとき（約5℃以下）はフィルター機構保護のため、フィルター掃除を行いません。暖房でお部屋を一度暖めてください。 ●リモコンの（おしえて）を押して ダストボックス → 清掃 が表示される場合はフィルター掃除をしません。自動運転・リセットボタンを押してダストボックスのお手入れをしてください。	30,31,32,33 28,29 － 30,31,32,33
冷房・暖房が弱い（途中で止まる）	●エアフィルターが汚れていませんか？ ●設定温度・風量切換・風向調節が適切ですか？ ●風量切換が“しずか”または“微”で長時間運転していませんか？ ●室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれていませんか？ ●窓や戸などが開いていませんか？ ●除湿運転になっていませんか？ ●快眠切タイマー運転になっていませんか？ ●「パワーセレクト」が『75%』や『50%』になっていませんか？ ●運転条件からはずれていませんか？ ●切タイマー時刻、または快眠切タイマー時刻になったのではありませんか？ ●電圧の変化、吸込口がふさがれているなどで機械に無理がかかり、保護装置が働いている場合があります。障害物を取り除き、約30秒後ブレーカーを入れ直してください。	30,31,32,33 19 19 － － 17 22 25 35 22,23 －

このようなときには		調べるところ	参照ページ
可動パネル	停止しているのに可動パネルが開いている	●運転停止後、前面パネルを開閉しませんでしたか？ →一度空清・換気運転を行った後、(停止)を押してください。	33
	可動パネルが開かない（運転中に可動パネルが閉まっている・少し開いている）	●クリーニング運転中ではありませんか？ ●朝ダッシュ予熱運転中ではありませんか？	28 16
リモコンを操作しても思ったようにならない	(上下 風向 左右)を押しても上下風向ルーバーが動かない・狭い範囲しか動かない	●入タイマー予約になっていませんか？ ●クリーニング運転になっていませんか？ ●自動（おまかせeco）の冷房、冷房運転または除湿運転中ではありませんか？	23 28 19
	(▲温度▼)を押しても設定温度が表示されない	●ランドリー・空清・換気運転になっていませんか？	17,18
	(風量)(スイング)を押しても風量が変わらない	●自動（おまかせeco）やランドリー運転になっていませんか？	15,17
	運転中に(停止)を押してもエアコンが止まらない	●自動クリーニング運転になっていませんか？ ●霜取り運転中ではありませんか？	28 17
	室内ユニット表示部のランプが暗い	●メニューボタンで「本体ランプ」を『標準』に設定していませんか？ ●快眠切タイマー運転中（5, 7,10時間設定時）ではありませんか？	25 22

故障かな？

…お買い上げの販売店または「東芝エアコン空調換気ご相談センター」にご相談ください

このようなときには	ご相談ください
プラズマイオンチャージャーからパチパチと音がする	**左の症状が出る場合にはプラズマイオンチャージャーの故障が考えられますので、お買い上げの販売店または「東芝エアコン空調換気ご相談センター」にご相談ください。** （プラズマイオンチャージャーには高電圧電極があり、お客様ご自身が点検・修理等を行うことは危険ですから絶対にやめてください。）
リモコンの画面に 空清 → 点検 が表示される	
リモコンの画面に リモコンセンサー → 異常 が表示される	**リモコンに内蔵されている温度センサーの故障が考えられますので、お買い上げの販売店または「東芝エアコン空調換気ご相談センター」にご相談ください。**

室内ユニットのランプが点滅しているとき

室内ユニット表示部のランプが点滅している場合は、一度電源プラグを抜き30秒後にもう一度差し込んで運転してください。
再びランプが点滅した場合は点検・修理が必要です。エアコンの修理を迅速に行うため、次の手順によりエアコン状態をリモコンで確認していただき、

・エアコンの症状
・リモコンに表示されるチェックコード
・室内ユニット表示部のランプの点滅状態

を、販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにお知らせください。

チェックコードには数字とアルファベットが使われています。
5は5です。
6は6です。
AはAです。
bはBです。
CはCです。
dはDです。

1 先の細いもので点検ボタンを押す

- リモコン表示部が点検表示00に変わったことを確認してください。
- 絵もじ表示部に 点検 が表示されます。

2 おしえて を押す

- 絵もじ表示部に 発信中 → 点検 が表示されます。
- リモコン表示部に表示される下表の二桁のチェックコード（最大2個）を確認してください。

-- → 12 → 1d
（チェックコード）

3 解除するときは 停止 を押す

- 点検前の停止表示に戻ります。

お知らせ

- 解除しても、エアコン本体にはチェックコードが残ります。
- 電源系の異常など故障の内容によっては、チェックコードを表示しない場合があります。
- ランプが点滅していない状態で、チェックコードを確認した場合は正しい異常コードを示さないことがあります。

チェックコード

室内ユニット異常（誤配線含む）	室外ユニット異常
00, 01, 04, 05, 0C, 0d, 0E, 0F, 10, 11, 12, 25, 26	02, 03, 09, 14, 16, 17, 18, 19, 1A, 1b, 1C, 1d, 1E, 1F

お知らせ

- 本表以外のチェックコードが表示される場合があります。
- お客様ご自身での分解・修理をしないで、販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにお知らせください。

仕様

形名			室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット
			RAS-282PDRN(W)	RAS-282PADRN	RAS-402PDRN(W)	RAS-402PADRN	RAS-562PDRN(W)	RAS-562PADRN
種類			冷房・暖房兼用スプリット形		冷房・暖房兼用スプリット形		冷房・暖房兼用スプリット形	
電源			単相200V		単相200V		単相200V	
冷房	能力 (kW)		2.8（0.8~4.0）		4.0（0.8~5.4）		5.6（0.8~5.8）	
冷房	消費電力 (W)		520（110~1070）		970（110~1700）		1920（110~2100）	
冷房	運転電流 (A)		3.01		5.63		9.91	
冷房	エネルギー消費効率		5.38		4.12		2.92	
冷房	運転音 (dB)		46	46	47	52	51	53
冷房	面積の目安 (m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	19		28		39	
冷房	面積の目安 (m^2)	木造南向き和室	13		18		25	
暖房	標準能力 (kW)		4.0（0.6~8.7）		6.0（0.6~9.5）		6.7（0.6~9.5）	
暖房	標準消費電力 (W)		740（90~2500）		1330（90~2800）		1570（90~2915）	
暖房	運転電流 (A)		4.29（最大13.5）		7.30（最大15.0）		8.27（最大15.0）	
暖房	エネルギー消費効率		5.41		4.51		4.27	
暖房	運転音 (dB)		47	47	49	52	50	54
暖房	面積の目安 (m^2)	鉄筋アパート南向き洋室	18		27		30	
暖房	面積の目安 (m^2)	木造南向き和室	15		22		24	
電熱装置の定格消費電力(W)			57		57		57	
通年エネルギー消費効率			6.0		5.6		5.0	
区分名			A		C		F	
質量 (kg)			13.5	37	13.5	37	13.5	37
外形寸法（高さ×幅×奥行） (mm)			295×790×242	550×780×290	295×790×242	550×780×290	295×790×242	550×780×290

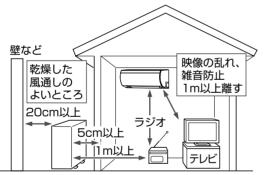
- 仕様表は日本工業規格（JIS C9612）にもとづいています。
- 仕様に表示している暖房標準能力値（kW）は、日本工業規格（JIS C9612）に定められている外気温7℃室内温度20℃で運転した場合を示します。寒冷地や特に外気温の低い場所で使用する場合は販売店に相談してください。
- 能力、標準能力、消費電力、標準消費電力の（　）内の値は、最小値~最大値を表します。
- 製品仕様は改良のため変わることがあります。
- リモコンで停止したときもマイコンを働かすため、約10Wの電力を消費します。また、外気の温度が4℃未満になると室外ユニット内部に雪が積もることを防ぐため、室外ファンが回りヒーターが通電され、約80Wの電力を消費します。
- エネルギー消費効率の数値は冷房運転または暖房運転のときの消費電力当たりの冷房能力または暖房能力を表したものです。
- 通年エネルギー消費効率の数値は、1年間を通してある一定条件のもとにエアコンを使用したときの消費電力1kW当たりの冷房・暖房能力を表したものです。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

据え付けについて

据え付けについて

⚠警告	**据え付けは、お買い上げの販売店または据え付け専門業者に依頼する** 据え付けには専門の知識と技術が必要です。お客様ご自身で据え付けを行うと、火災・破裂・感電・けが・水漏れの原因になります。

- 霜取り、除湿の水はけのよいところに設置してください。
- 次のような場所には設置しないでください。
  - ・テレビ、ステレオ、ラジオなどが1m以内にあるところ。1m以上であっても受信感度の弱い場合は、雑音が小さくなるまで離してください。
  - ・高周波機器（業務用ミシン、業務用マッサージ器など）、無線機器等があるところ。誤動作します。
  - ・油、蒸気、油煙や腐食性ガスの発生するところ。
  - ・海岸地区のような塩分の多いところ。
  - ・機械油の多いところ。
  - ・海岸地区、ビルディング上階部など常時強風の当たるところ。
  - ・温泉地のような硫化ガスの発生するところ。
  - ・クレーン車、船舶など移動するものへの設置。
  - ・暖房運転時、エアコンの吹出口真下にカーテンボックス等の障害物があると、効果が出ないことがあります。

※防雪フード（別売）取り付け時は、防雪フード取付説明書に従い必要なスペースを確保してください。

運転音にもご配慮を

- 運転音や振動がほかへ伝わったり増大したりしないように、十分な強度がある場所に設置してください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならない場所に設置してください。
- エアコン運転中に異常音がする場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

積雪や氷結にもご配慮を

- 積雪地では、室外ユニットの吸込口や吹出口が雪でふさがれ、暖まりにくくなったり故障のもとになったりすることがあります（詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください）。
- このエアコンは氷結防止のため、室外ユニットの底板にヒーターを取り付けてあります。除霜水は「タレ流し」にし、ユニット下に氷が発生してユニットのドレン口をふさぐことのないように、ユニット下は隙間を十分あけてください。

換気・ほこり排出機能のための工事について

- このエアコンは換気・ほこり排出機能をもっています。この機能を使用するために排気ホースの取り付け工事が必要です。
  工事が正しくされているかお買い上げの販売店、または据え付け専門業者に確認してください。

アースの設置について

⚠警告	**アース工事は販売店または専門業者に依頼する** アースが不完全な場合は、感電の原因になります。確認方法については、据え付けを行った販売店、または据え付け専門業者へお問い合わせください。

- 室内のコンセントにアースがある場合は、室内ユニットにアースを取り付けることができます。
- アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続されていないことを確認してください。
- アースを取り付けると、万一の感電事故のほか、室外ユニットに内蔵している周波数変換装置（インバーター）の高周波によって室外ユニット表面に電気を帯びるのを防ぎます。アースが取り付けられていないと、室外ユニット表面に触れたとき、電気を感じることがあります。
- ノイズを吸収するためにもアースの取り付けは必要です。

電気工事について

⚠警告	**電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路を使用する** **電源コードが専用コンセントまで届かないときは、専用コンセントの増設を専門業者に依頼すること** 延長コードを使用すると故障や火災の原因になります。

移設について

⚠警告	**エアコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへ依頼する** 専門知識がないと、火災・破裂・感電の原因になります。

- 引っ越しや増改築などでエアコンを移設するときは、強制冷房運転による冷媒回収が必要です。35ページ
  （別途移設費用が必要です）
- 周波数（50／60Hz）は、自動切り換えです。

家庭用エアコンには最大でCO_2（温暖化ガス）3,600㎏に相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロンの回収が必要です。

冷媒の「見える化」表示について
この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取りはずし時はフロンの回収が必要です。（廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロンの適正処理がなされます。）

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038**（通話料：有料）

FAX 045-461-3493（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝ルームエアコンには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間（冷媒回路部品は5年間）です。
  詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

ご使用中に異常が生じたときは、36～39ページの内容をお調べください。それでも異常が認められる場合は、40ページのチェックコードと室内ユニットのランプの点滅状態を確認して、お使いになるのをやめ、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料から構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	ルームエアコン
形名	本体・リモコン形名
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に（チェックコード）
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

形名表示　リモコン形名

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。